

2015 Summer



医療法人社団 鶴友会 広報誌

ほほえみ



鶴友会WLBへの取り組み ワークライフバランス

鶴田病院開放型病床登録医一覧

ウォックナースのワンポイントアドバイス

診療変更のお知らせ

職員募集

<http://kakuyuukai.or.jp>
鶴田病院 鶴翔苑 検索



鶴田病院 公式フェイスブックページ
www.facebook.com/kakuyuukai.tsuruta.hp

医療法人社団 鶴友会
〒862-0925 熊本市東区保田窪本町 10-112

鶴田病院

介護老人保健施設

メディエイト 鶴翔苑

通所リハビリテーション

居宅介護支援センター 鶴翔苑

鶴翔苑 訪問看護ステーション

訪問介護ステーション

熊本市東2地域包括支援センター

ささえりあ保田窪

職員の笑顔を医療・福祉の質向上につなげるために! ～鶴友会はWLB=仕事と生活の調和に取り組みます～

すべては利用者の皆さんに満足していただくために…。

鶴友会では質の高い医療・福祉サービスを実現するには、そこに携わる人財(職員)がやりがいを持ち、笑顔で仕事に取り組めることが重要だと考えています。

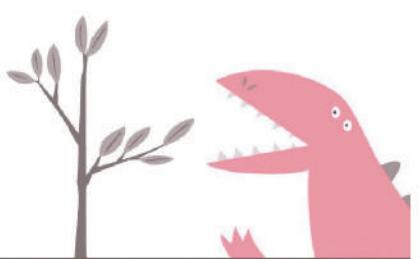
そこでWLBプロジェクトメンバー(顔写真)を中心に、組織全体で仕事と生活の調和を図ります。



鶴友会では、これまで院内保育所「おひさま保育園」の設置、短時間正社員制度の導入など、協働する幅広い年齢層の職員が、安心して仕事に取り組む体制づくりを目指してきました。

今年度から熊本県看護協会主催「WLB推進ワークショップ」への参加、人事制度やラダー制度の導入、一般事業主行動計画書の策定、さらなる有給取得率の向上、残業時間減少のための業務効率化などの整備に努めています。

これらは全職種が参加することに意義があります。種をまき、芽が出て多くの実がなるように、鶴友会の木を育て、困った時に職場全体で支えあえる職場づくり・組織風土を作り上げていきます。





職場結婚の
スタッフへ
話を聞いて
みました!

ニラ田代は、おまかせの
しの腹の赤いやくもねぬ
ヒルハヤハコサカ

小 ありがとうございます！職場の皆さんからもたくさんのお祝いの言葉をかけてもらつて夫婦共々喜んでいます。

「お一人はどのよ／＼なお仕事をされていりますか？
診療情報管理室に勤務しています。以前は医

事課に所属していた時期もありました。主人は診療放射線技師として勤務しています。

—病院には医師・看護師・メディカルスタッフなど様々な医療系スタッフが勤務していますが、同様に事務系も様々な部門で成り立っています。その中で小田夫妻はメディカル系と事務系スタッフの「コラボレーションなんですね！」

「身近に『一ルモ元ルとなるような先輩がいる』と、他の女性職員にとつても心強いです。今日はお忙しいところありがとうございました。」

小 看護師さんが産休・育休を取つて職場復帰されるのはどこの施設でもですね。

地内にあるおひさま保育園や、法人が掲げている「一般事業主行動計画」など制度面での充実が、ずっと勧め続けたいと思って気持ちを後押ししてくれました。一なるほど。結婚・出産・



小田誉之 放射線科技師長(左)と
美乃里さん(右)夫妻

WLB(ワークライフバランス)出前講座を受講



▲菊池先生

鶴友会職員を対象とした熊本県看護協会主催の『WLB出前講座』を受講しました。

職員約130名が参加。講師の菊池健
熊本大学准教授が“WLBについて”を
テーマに、意義や実施施設の紹介、成
功のポイントなどを分かりやすく説明
してくださいました。また、菊池准教授
は「労働環境の改善は政策です。問題
に真摯に取り組み、みんなで解決、楽
しく成果を上げよう」とエールを送って
くださいました。

より一層働きやすい職場に！～一般事業主行動計画を策定しました～

鶴友会では、「一般事業主行動計画」を策定しました。

一般事業主行動計画とは、次世代育成支援対策推進法に基づき、企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るために雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、(1) 計画期間、(2) 目標、(3) 目標達成のための対策及びその実施時期を定めるものです。

鶴友会はH27.4.1～H29.3.31の2年間で行動計画書に掲げた目標を達成していきます。

医療法人社団 鶴友会 行動計画								
<p>職員が仕事を育てき商立させることができ、職員全員が働きやすい環境を作ることによって、すべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。</p> <p>1. 計画期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日までの 2 年間</p> <p>2. 内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>目標 1：妊娠中および出産後の従業員が相談できる相談窓口の設置。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 相談窓口担当者の選定など検討開始 ●平成 27 年 6 月～ 担当者へ相談窓口に関する事項を職員へ周知、運用開始 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>目標 2：男性職員の育児休暇取得の促進。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 就業規則等の確認など検討推進および促進方法などの検討 ●平成 27 年 6 月～ 男性職員に対する育児休暇制度の周知 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>目標 3：小学校就学前の子を持つ職員の短時間勤務の導入</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 短時間勤務導入の検討 ●平成 27 年 8 月～ 対応問題の見直し、職員に対する周知 </div> <tr> <td style="vertical-align: top; padding-top: 20px;"> <p>目標 4：平成 29 年 3 月までに、所定外労働を削減するため、ノーカッターデーを設定、実施する。</p> </td><td style="vertical-align: top; padding-top: 20px;"> <p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 各部署で問題点の検討 ●平成 27 年 8 月～ 職員へ周知・啓発、ノーカッターデーの実施 </td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top; padding-top: 20px;"> <p>目標 5：年次有給休暇の取得推進。</p> </td><td style="vertical-align: top; padding-top: 20px;"> <p>目標 6：有給休暇や公休などを活用した 5 日間以上の連続休暇取得の促進。</p> </td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top; padding-top: 20px;"> <p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 取得状況の把握 ●平成 27 年 6 月～ 取得促進を職員へ周知 ●平成 28 年 4 月～ 取得状況の再把握、再周知 ●平成 29 年 3 月～ 取得状況の把握 </td><td style="vertical-align: top; padding-top: 20px;"> <p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 現状把握、検討開始 ●平成 27 年 6 月～ 職員に対する周知 ●平成 28 年 4 月～ 取得状況の再把握、再周知 ●平成 29 年 3 月～ 取得状況の把握 </td></tr> <tr> <td align="right" colspan="2" style="padding-top: 20px;"> <p>▲ 一般事業主行動計画書</p> </td></tr>	<p>目標 4：平成 29 年 3 月までに、所定外労働を削減するため、ノーカッターデーを設定、実施する。</p>	<p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 各部署で問題点の検討 ●平成 27 年 8 月～ 職員へ周知・啓発、ノーカッターデーの実施 	<p>目標 5：年次有給休暇の取得推進。</p>	<p>目標 6：有給休暇や公休などを活用した 5 日間以上の連続休暇取得の促進。</p>	<p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 取得状況の把握 ●平成 27 年 6 月～ 取得促進を職員へ周知 ●平成 28 年 4 月～ 取得状況の再把握、再周知 ●平成 29 年 3 月～ 取得状況の把握 	<p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 現状把握、検討開始 ●平成 27 年 6 月～ 職員に対する周知 ●平成 28 年 4 月～ 取得状況の再把握、再周知 ●平成 29 年 3 月～ 取得状況の把握 	<p>▲ 一般事業主行動計画書</p>	
<p>目標 4：平成 29 年 3 月までに、所定外労働を削減するため、ノーカッターデーを設定、実施する。</p>	<p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 各部署で問題点の検討 ●平成 27 年 8 月～ 職員へ周知・啓発、ノーカッターデーの実施 							
<p>目標 5：年次有給休暇の取得推進。</p>	<p>目標 6：有給休暇や公休などを活用した 5 日間以上の連続休暇取得の促進。</p>							
<p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 取得状況の把握 ●平成 27 年 6 月～ 取得促進を職員へ周知 ●平成 28 年 4 月～ 取得状況の再把握、再周知 ●平成 29 年 3 月～ 取得状況の把握 	<p>＜対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成 27 年 4 月～ 現状把握、検討開始 ●平成 27 年 6 月～ 職員に対する周知 ●平成 28 年 4 月～ 取得状況の再把握、再周知 ●平成 29 年 3 月～ 取得状況の把握 							
<p>▲ 一般事業主行動計画書</p>								

▲一般事業主行動計画書

鶴田病院開放型病床登録医一覧

当院の開放型病床登録医として
医療連携にご協力いただいている先生方をご紹介しています。
(※50音順 敬称略)

平成27年7月1日時点

医療機関名	医師名	住所	連絡先
いちぐちクリニック	一口 修	熊本市東区錦ヶ丘33-1	096-331-3770
	一口 尚子		
おかもとクリニック	岡本 美保	熊本市東区月出2-4-1	096-386-5553
おびやま在宅クリニック	宮崎 久義	熊本中央区帯山4-41-23	096-297-7126
川口内科クリニック	川口 祐司	熊本市東区湖東1-2-19	096-214-0055
清藤クリニック	清藤 千景	熊本市北区武蔵ヶ丘4-10-14	096-223-5373
熊本ホームケアクリニック	井田 栄一	熊本中央区神水1-19-21-101	096-387-2918
グレースメディカルクリニック	伊藤 信久	熊本市東区佐土原1-16-36	096-360-9013
小島内科小児科医院	小島 龍太郎	熊本中央区帯山5-25-27	096-381-9852
沢田内科医院	澤田 知宏	熊本中央区帯山4-21-22	096-382-6401
しまだ内科クリニック	島田 達也	熊本中央区黒髪5-4-48	096-341-1360
新屋敷在宅クリニック	花輪 健郎	熊本中央区新屋敷2-13-12	096-373-6680

医療機関名	医師名	住所	連絡先
聖アンナレディスクリニック	田中 智樹	熊本中央区水前寺公園4-2	096-385-3335
	平井 敬一		
	平井 信幸	熊本中央区帯山4-2-82	096-381-9670
せんだメディカルクリニック	千田 治道	熊本中央区島崎1-32-1	096-356-8223
中村内科医院	中村 享道	熊本東区健軍4-3-16	096-367-0701
ひまわり在宅クリニック	後藤 慶次	熊本南区江越2-14-26	096-285-3251
まえだクリニック	前田 淳子	熊本北区龍田8-15-64	096-338-1637
山田内科医院	山田 裕章	熊本東区保田窪本町16-35	096-382-2700
米村眼科医院	米村 温夫	熊本東区帯山2-4-20	096-382-7190
	米村 隆温		
わかばクリニック	片山 貴文	熊本東区若葉3-13-20	096-285-6014

開放型病床登録医のご紹介 Vol.1

おびやま在宅クリニック



帯山で在宅療養支援診療所「おびやま在宅クリニック」を開院して4年目に入りました。当院開院時とほぼ同じ時期に鶴田病院に緩和ケア病棟が開設され、部長に熊大麻酔科同門の上妻先生が着任されましたので、連携をとりながら診療を行っています。また、一般の患者さんの入院治療が必要になった時には、院長の鶴田豊先生に直接電話して入院をお願いし、快く引き受けて頂き助かっています。

併設の訪問看護ステーションの看護師さんは、在宅療養中の患者さんのケアをお願いしていることもあり、共同診療をする上では大変ありがたい病院です。

この度、開放型病床が開設されたので、登録医の仲間入りをさせて頂きました。これまで以上に利用しやすい病院となることを期待しています。

ますますのご発展をお祈りします。

宮崎 久義院長プロフィール

●資格・認定等

日本麻酔科学会認定医／日本医師会認定産業医／医学博士

●略歴・現職

熊本大学医学部卒業。

富山医科薬科大学助教授、国立熊本病院麻酔科医長・副院長を経て平成4年 国立熊本病院院長

平成16年 国立病院機構熊本医療センター院長／

独立行政法人 国立病院機構 九州ブロック担当理事就任

平成20年 国立病院機構熊本医療センター名誉院長

特定非営利活動法人 日本医療マネジメント学会理事長

診療科目

麻酔科・内科

機能強化型在宅療養支援診療所

診療時間

受付時間

月～金 9時～13時
14時～18時

※土、日、祝日の受付は休みです。

〒862-0924 熊本中央区帯山4丁目41-23

TEL.096-297-7126 FAX.096-297-8250

<http://s3.kcn-tv.ne.jp/users/obiyamaz-c>





Pick Up!

ウォックナースによる『皮膚の予防ケア』を始めました。



▲皮膚の状態を観察しながら創傷処置を行う赤塚Ns(写真右)

7月1日から、一般病棟(4階)に皮膚・排泄ケア領域の認定看護師(ウォックナース)を配属しました。ウォックナースとは、褥瘡(床ずれ)や創傷(身体・粘膜・臓器などの表面損傷)、ストーマ(手術で作られた便や尿の排泄の出口)や失禁のケアを専門に行うナースのことです。

鶴田病院では、療養環境のさらなる向上を目指して、ウォックナースを中心とした『皮膚の予防ケア』に尽力いたします。

赤塚直美 ウォックナースのワンポイントアドバイス

褥瘡(床ずれ)について…

同じ部位に圧力がかかると褥瘡が発生しやすくなります。床面に接している皮膚が赤くなっている場合、指で押さえてみて赤みが白くなるか確認してください。赤みのままだと肌の異常信号です。できるだけ床に接する場所を変えるなどの工夫が必要です。



日常のケアについて…

皮膚の予防には①皮膚を清潔にすることと②皮膚を保湿することが大切です。まず、やさしい弱酸性の洗浄液を使用し、決してこすらずに、泡で包み込むように洗うと皮膚が守られます。また、年齢を重ねるごとに皮膚は乾燥しやすくなります。そこで、市販のクリームなどでも構いませんので、きちんと保湿することをおすすめします。

心のこもった看護で
精神的な支えに

一般病棟師長 大塚朋香

4月より一般病棟(4階)師長に就任しました。当病棟は外科・内科・循環器科・泌尿器科・整形外科と複数の診療科が混在した50床の病棟です。入院と同時に退院を見据えた支援が必要であり、より質の高い知識・技術・専門性が求められています。

私自身、昨年長い入院生活を経験しました。身体的・精神的苦痛に押しつぶされそうになるなど、実体験を通してより深く患者さんの事が理解できるようになりました。これまで患者さんの立場に立ち、看護を行ってきたつゝに心がけたかったことがあります。精神的な支えの大切さを感じ、看護師としての自分自身を振り返る良いきっかけとなりました。今後はこれまで以上に心のこもった看護を行っていきたいと思います。

安心して受診できる
環境づくりを

外来師長 岡村ゆかり

4月より外来師長に就任いたしました。私達外来看護師は、初診で不安を抱きながら来院される方から再診の方まで、毎日さまざまな患者さんと接しています。

患者さんをお待たせしないよう、いかに効率よく診療を勧められるかがポイントです。“病院の顔”とも言われる私達「外来」が、病院全体のイメージを壊さぬようひとりを持ち、患者さんに寄り添える看護が提供できるよう心掛けていきます。また、外来看護師として患者さんやその家族が安心して診療が受けられ、生活が円滑に送れるよう調整役としての役



割を果たしていきたいと思います。国は医療費削減のため病床削減の方針を決定しています。自宅生活をしながら外来に通院するという「病院から在宅へ」の流れが進んでいく中、患者さんが安心して住み慣れた地域・場所で生活の継続ができるよう地域に根ざした病院を目指していくます。



メディエイト鶴翔苑での 口腔ケアの取り組み



歯科衛生士 米本寿子



宇都宮歯科医院(宇都宮紀久歯科医師)の往診

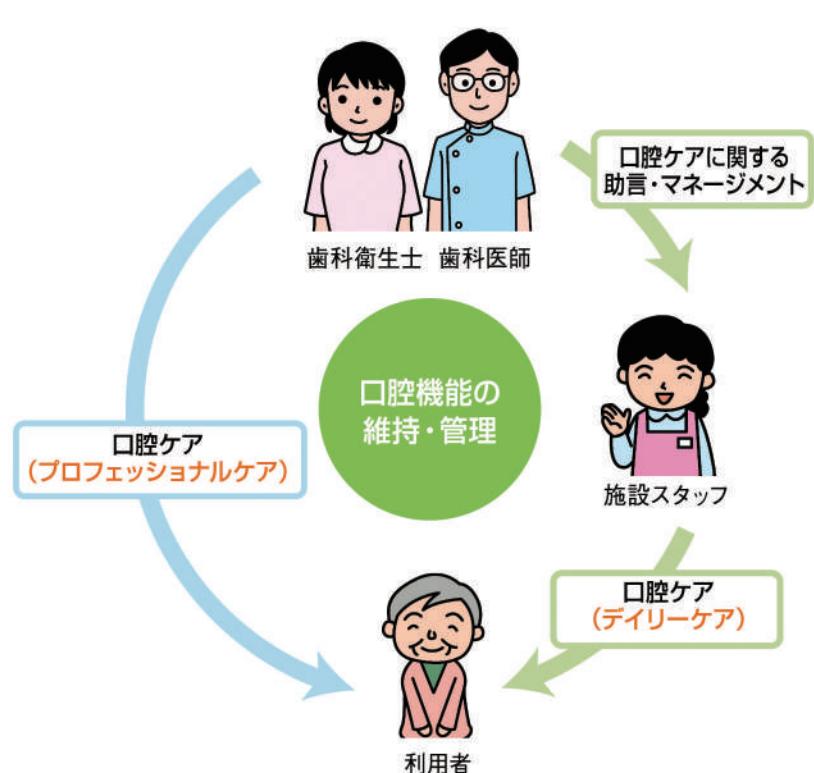
『口腔ケア』とは、歯だけでなく、お口のケア全般を言います。お口の状態・機能が正常であることは、心身の健康に大きな影響をもたらします。口腔内を清潔に整えることにより誤嚥性肺炎等の予防につながり、しっかり噛めることや、お口から食べ物を食べられることで免疫力の向上や脳の活性化が図られ認知症予防につながります。QOL(生活の質)の向上を図り、健康でその方らしい生活を続けるためには、口腔ケアは重要な取り組みであり、近年、高齢者に対する口腔ケアの重要性は益々高まっております。

鶴翔苑でも、協力歯科病院である宇都宮歯科医院のご指導、ご協力の下、平成27年1月から、歯科衛生士を配置し、毎日のスタッフによる口腔ケアに対する取り組みも含め、より一層のサービスの充実を図っております。また、平成27年4月より、今まで算定させて頂いていた「口腔衛生管理体制加算」に加え、歯科衛生士がご利用者個別に口腔ケアを行う「口腔衛生管理加算」を合わせて算定させて頂いております。

今後も多職種間の連携を強化し、地域包括ケアシステムの中核を担うべく、老健としての役割を果たし、より質の高いサービスの提供に努めてまいります。



口腔ケアの取り組みイメージ





第5回鶴田病院外来ロビー 母の日コンサート



5月10日に「第5回 鶴田病院 外来ロビー 母の日コンサート」を開催しました。

入院の患者さんやご家族、地域の方々約100名においていただき、笑いあり涙ありの素敵なお母の日コンサートとなりました。

ワンコインの合唱団から、コンクールで大賞をとった高校生のヴァイオリン演奏。また、ロビーコンサートでは初めてのマリンバ演奏で「熊蜂の飛行」や「剣の舞」など難易度の高い曲を生演奏で聴くことができ、会場が感動の渦に巻き込まれました。浪曲からポップス・クラシックまで、鶴友会ならではのコンサートだったと思います。

次回多くの方にお越しいただいて、音楽で心身ともにリラックスしていただきたいと考えております。次回は、鶴田克家理事長の演奏も聴けるかもしれません。こうご期待!?

老健対抗ソフトボール大会でベスト8!



6月7日、「第28回介護老人保健施設対抗親善ソフトボール大会」に参加しました。

今大会は熊本県内より23施設27チームが参加しました。鶴友会も毎回参加しているのですが、これまで思うような成績を残す事はできませんでした。今回はベスト4を目指に、そして“Newバット”を揃え大会に挑みました。

すると、鶴友会チームは見事予選リーグ1位となり決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメントでは惜しくも1回戦で負けてしましましたが、ベスト8という成績を収める事ができました。

今回参加した選手達はソフトボールを通じ、改めてチームワークの大切さを感じる事ができました。今後の業務に生かしていくたいと思います。また、お忙しい中多くの方々に応援に来て頂きました。誠にありがとうございました。

秋の大会ではさらに良い?ご報告が出来るように頑張りたいと思います!

ご家族に寄り添う緩和ケア家族会



昨年8月から12月までにお亡くなりになられた方のご家族を対象に、第5回緩和ケア家族会を開催しました。

思い出の写真を壁一面に貼りお待ちしました。皆様はそれをご覧になり、涙され、暫くじっとたたずんでおられました。

小林音楽療法士の演奏のもと、懐かしいスライドショーが流れ、涙を誘いました。また、参加されたご家族が、故人の好きだった曲を独唱されました。会場が静寂な中にも温かさを感じた一時でした。

「皆様とお話しでき気持ちが少し楽になった。気持ちに区切りができた。泣くことで気持ちの整理ができた。参加して良かった」などのお言葉をいただきました。改めて家族会の継続の必要性を感じ、感激しました。

緩和ケア関係スタッフ一同、多くの患者さんやご家族との出会いに感謝し、これからも満足していただけるよう、患者さんご家族に心から寄り添う事を誓った家族会となりました。



リレーフォーライフに参加しました!

5月16.17日、鶴友会スタッフ約100名で「リレーフォーライフジャパン2015くまもと」に参加しました。

がん患者や家族、その支援者が交代でタスキをつなぎながら24時間交代で歩き、がん征圧への願いを新たに、絆を深め合う催します。今回で5回目の参加となる鶴友会「チームスマイル」は24時間で白川公園の遊歩道を369周(約110キロ)歩きました。

このイベントは、がんと闘う寄付イベントでもあり、寄付金は日本対がん協会を通じ患者支援を中心にした対がん活動に使われます。





ヘルシークッキング

鰯の
ケチャップ
ソース



●材料(4人前)

小鰯·····8尾(1尾65g程度)
塩·····小さじ1/3
こしょう·····少々
小麦粉·····大さじ1弱
片栗粉·····小さじ1強
揚げ油·····適量(吸油率6%)
白ネギ·····2/3本(52g)
新生姜·····12g
人参·····2cm程度(20g)
紫玉葱·····1/4個(50g)
ピーマン·····大1/3個(20g)

ケチャップ	·····	大さじ2	
酢	·····	大さじ2	
ソース	砂糖	·····	小さじ1
	濃口醤油	·····	大さじ1と1/3
	だし汁	·····	大さじ2
	水溶き片栗粉	·····	少々

●作り方

- ① 小鰯の下処理をする。はらわたとゼイゴ、えらを取り除く。
背側に切り込みを入れ、塩こしょうを振る。
- ② ①の水気をしっかりとふきとり、粉をはたきつける。(余分な粉は落とす)
ゆっくり弱火(160~170°C)でから揚げにする。
(カラッと揚げることで骨まで食べられます)
- ③ 野菜はそれぞれ細い千切りにし、水にさらす。水気を切っておく。
- ④ ソースの材料を煮立て、水溶き片栗粉でトロミをつける。
- ⑤ ②に③を盛り付け、熱いソースをかける。

エネルギー 1人当たり:202kcal 塩分 1人当たり:1.9g

☆塩分制限の方は下処理の塩をふらない。紫玉葱は新玉葱でも良い。

鶴友会で“やりがい”見つけませんか。

職員募集のお知らせ



ホームページからも
応募可能です!

[募集職種]

< 鶴田病院 > 看護師 緩和ケア病棟

臨床検査技師 健診センター

< メディエイト鶴翔苑 > 看護師 老健入所

作業療法士 老健リハビリテーション

その他の職種の募集、各種制度(支度金、奨学金)などについても、お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先

人事採用担当:管理部 杉本 Tel:096-382-0500
Mail:turuta-hp@kakuyuukai.or.jp

7~9月の接遇標語が決定

まごころで 対応すれば溢れ出す 優しい言葉 明るい笑顔

総務課 杉裕太



接遇委員会活動の一環として、職員へ「接遇標語」を募集しました。選考の結果、7~9月の標語を上記の通り決定。全体朝礼で発表され、鶴田克家理事長より図書カードが贈呈されました。

この言葉には、患者さんと接する時はまごころが大切だという普遍的な思いが込められています。また、患者さんやご家族に対する心構えとしてだけではなく、職員同士が心がけ励んでいきたいと思います。

外来変更

月曜日・午後

理事長 鶴田克家 内視鏡 → 内視鏡・外来

外科部長 山口祐二 外来 → 外来・内視鏡・腹水外来

金曜日・午後

外科 手術日

休診日

8月15日(土)

10月25日(日)

外科 院長 鶴田豊

イベントスケジュール



第14回 鶴友会秋まつり

日時: 10月18日(日)

場所: 鶴田病院・メディエイト鶴翔苑

駐車場

くまモンステージ(予定)や西原中吹奏楽部による演奏、飲食バザー、ふるさと物産市(野菜等の販売)など、楽しい企画が盛りだくさん! 皆さまお誘いあわせの上、ぜひご来場ください!